

福岡学園広報誌

NewSophia

ニューソフィア

福岡学園は「口腔医学」を推進しています。

110号

[VOL.29-2]

May 2021

福岡歯科大学・福岡看護大学・ 福岡医療短期大学 新入生が入学

福岡医療短期大学の校章を制定

福岡歯科大学50周年記念講堂 起工式を実施



目次 Contents

《Featuring News》—注目のニュース—

- 3・4 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学・
福岡医療短期大学 新入生が入学
- 5・6 ◆ 福岡医療短期大学の校章を制定
- ◆ 福岡医療短期大学保健福祉学科が閉学科
- ◆ 学校法人福岡学園・福岡歯科大学
創立50周年記念講堂 起工式を挙行
- ◆ 「学術研究振興資金」に福岡歯科大学日高教授が採択

《Campus News》—学園の話題—

- 7 ◆ 福岡歯科大学 口腔歯学部卒業式・大学院修了式
- ◆ 第114回歯科医師国家試験結果
- 8 ◆ 福岡看護大学 卒業式
- ◆ 第110回看護師国家試験・第107回保健師国家試験結果
- 9 ◆ 福岡医療短期大学 卒業式・専攻科修了式
- ◆ 第30回歯科衛生士国家試験・第33回介護福祉士
国家試験結果

《People》—学園の「ひと」—

- 10～13 ◆ 福岡歯科大学・福岡看護大学 新役職教員決定
- ◆ 医科歯科総合病院 副病院長・看護師長 紹介
- ◆ 教員紹介
- ◆ 福岡歯科大学 客員教員・臨床教員紹介
- ◆ 福岡看護大学 客員教授紹介
- ◆ 定年を迎えて

《Events》—学園行事レポート—

- 14 ◆ 医科歯科総合病院に発熱外来を開設

《From Alumni》—同窓会だより—

- 15 ◆ 学術報告 (江崎 和久・8期生)
- ◆ 同窓生からの手紙 (秋山 達也・7期生)
- 16 ◆ クリニックからこんにちは! (成瀬 厚・12期生)
- ◆ 卒業生NOW (伊藤 雅樹・19期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 17 ◆ 看護大学だより
- ◆ 短大Voices
- 18 ◆ 学生からのメッセージ (西村 優希・福岡看護大学 3年)
- ◆ 保護者からのメッセージ (大橋 義文・福岡歯科大学 学生後援会 評議員)
- ◆ コラム
- ◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ オープンキャンパスのお知らせ
- ◆ 「学校法人福岡学園・福岡歯科大学 創立50周年記念募金」実績報告

《表紙写真》福岡学園内に咲く満開の桜

「わ」を以って貴しとなす

福岡学園常務理事、福岡医療短期大学長

田口 智章

私は、今まで医療の世界で「わをもつて貴しとなす」をモットーとし、教室や学会の運営に従事してきました。「わ」は3つの漢字を包括しており、「和」・関連各科や多職種との連携、「輪」・患者中心の医療、「倭」・福岡を中心とした国際展開でした。これを福岡学園に当てはめると、「和」・福岡学園の3大学および病院、老健の医科歯科多職種連携、つまりOne teamによる口腔医学の推進、「輪」・学生および患者中心の学園運営、「倭」・福岡学園からの国際展開となります。これをモットーに取り組んでいきたいと思っています。

また、私は「wishful thinking 希望的観測」という言葉が好きです。物事を良いほうに解釈して、前向きに進めば、必ず道が開けてきます。さらに中村天風の教え、成功の哲学「怒らず、恐れず、悲しまず」も肝に銘じています。怒ると思考や会話が停止してしまいますので、怒りたくなったら6つ数える「6秒ルール」を遵守しています。

昨年9月に幻の超特急「あじあ号」を彷彿させる医科歯科総合病院が新たにオープンしました。まさに新天地を開拓する新しい福岡学園の6族（歯科大、看護大、短大、病院、老健、ぺんぎん保育園）協和と進化のシンボルです。新型コロナウイルスを跳ね除けて、皆の力を結集し突っ走りましょう。

福岡看護大学



令和3年度新入生
 【福岡歯科大学】
 口腔歯学部71名、大学院9名
 【福岡看護大学】
 看護学部101名、大学院5名
 【福岡医療短期大学】
 歯科衛生学科60名、専攻科24名

福岡歯科大学本館講堂において、福岡歯科大学口腔歯学部・大学院、福岡看護大学看護学部・大学院、福岡医療短期大学の令和3年度入学式がそれぞれ執り行われ、総勢270名の新生が医療人としての一歩を踏み出しました。

今年は、新型コロナウイルスの感染対策を徹底し、会場への入場は新生本人のみに限り、各式典の模様は、YouTubeチャンネルにて同時中継いたしました。

式典では、希望に胸を膨らませた新生へ各大学長から激励の言葉が贈られ、水田祥代理事長からは、この早良のキャンパスで豊かな人間性を育むとともに、日々の学問に精進し、明るい未来を目指していくよう、エールが贈られました。

福岡医療短期大学



福岡歯科大学



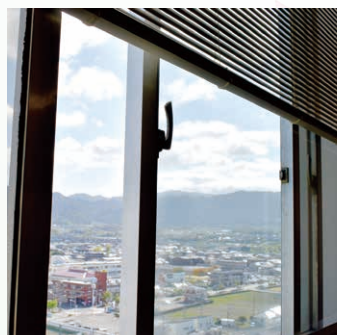
保護者へのライブ配信(別室)



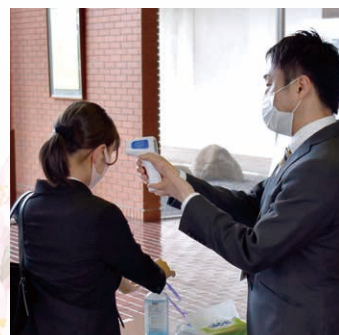
マスクの常時着用



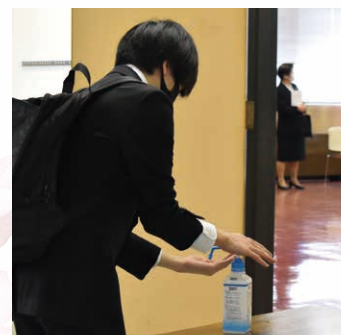
座席距離の確保



会場内の換気



検温



手指の消毒

新型コロナウイルス感染対策への取り組み
 式典では、新型コロナウイルス感染の拡大を防止する為、以下の取り組みを行いました。
 ※卒業式・修了式においても同様の取り組みを行い、感染対策に努めました。



福岡医療短期大学の校章を制定

福岡医療短期大学の校章が新たに制定されました。この校章のデザインは、学内で広く公募を行い、学生から応募のあったラジオオラスの花の作品を基に制作しました。基となる作品を提案した学生は、「ピンクのラジオオラスには『たゆまぬ努力』という花言葉があり、日々進歩する医療に對して付いて行けるよう勉強を怠らず、自分自身を向上させる努力を惜しまないという意味を込めた。」と話していました。



福岡医療短期大学保健福祉学科が閉学科

福岡医療短期大学保健福祉学科が2021年3月31日をもって閉学科となりました。保健福祉学科は、介護福祉士養成学科として2000年4月に開設。2015年には、福岡県の介護福祉士養成施設では初めてとなる喀痰吸引等登録研修機関として登録されました。また、介護福祉士のスペシャリストを育てる教育は、その取り組みが文部科学省に高く評価され、通算6つの文部科学省のGP（優れた教育プログラム）の選定を受けていました。しかし、介護職を取り巻く環境は厳しく、全国的に介護福祉士を目指す学生が減少するなか、福岡医療短期大学も2020年度の保健福祉学科の募集を停止。2021年3月に最後の学生6名が卒業を迎え、21年の歴史に幕を下ろしました。



学校法人福岡学園・福岡歯科大学 創立50周年記念講堂 起工式を挙行

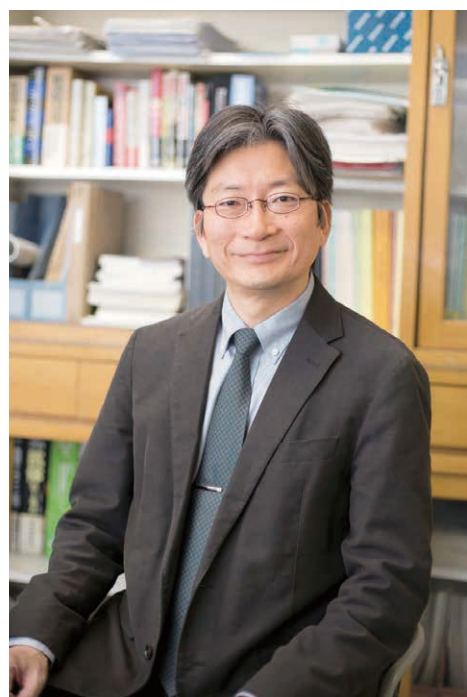
3月30日、学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念講堂建設工事に先立ち、起工式が執り行われ、水田理事長、田口常務理事、高橋福岡歯科大学長をはじめとする本学園関係者ならびに設計および施工関係者が参列し、これから始まる工事の安全を祈願いたしました。この講堂は、2022年に学校法人福岡学園・福岡歯科大学が創立50周年を迎える記念事業の一環として、旧病院跡地に建設されます。約550人収容の大ホールと共に、大小のセミナー室を配置し、1階にはフードコートも設置され、2022年6月の完成を目指し、工事が進められます。



「学術研究振興資金」に 福岡歯科大学日高教授が採択

日本私立学校振興・共済事業団による2021年度学術研究振興資金の選考結果が発表され、福岡歯科大学の日高真純教授（分子機能制御学分野）の研究課題「DNA損傷に応答して細胞死を選択する制御機構の解明」が採択されました。本資金は、私立の大学、短期大学、高等専門学校における社会的要請の強い学術研究に交付されます。各学校からの応募は1課題のみに限定されており、2021年度は新規応募件数108件のうち、採択は17件のみ（採択率15.7%）と難関の研究助成です。

本研究は、がん細胞優先的な細胞死誘導を目指した基礎研究であり、口腔扁平上皮がんの新たな治療法につながる独創的な研究テーマである点が評価され、採択となりました。





福岡看護大学の第1回卒業式が、3月11日、福岡歯科大学本館講堂にて執り行われました。看護学部卒業生107名の代表に同大学初となる卒業証書・学位記が窪田恵子大学長から授与されました。窪田大学長は、これから各地で新たな一歩を踏み出す卒業生に向けて祝いの言葉を述べるとともに、今後の飛躍を願いました。

Campus News 2 福岡看護大学 卒業式

【学業成績優秀者】
《理事長賞》森彩乃
《学長賞》水島 梓、宮崎 沙梨奈
《学友会功労者》星丸 ひなの



卒業式当日の学内



別室でのライブ配信



○第110回看護師国家試験・第107回保健師国家試験結果

3月26日、厚生労働省から第110回看護師国家試験の結果が発表されました。全国の受験者は66,124名で、合格者は59,769名でした。福岡看護大学からは新卒者107名が受験し、合格者は101名でした。

また、同日、第107回保健師国家試験の結果が発表され、福岡看護大学からは新卒者10名が受験し、10名全員が合格しました。



福岡歯科大学の第43回口腔歯学部卒業式ならびに第33回大学院修了式が、3月13日、福岡歯科大学本館講堂にて執り行われました。口腔歯学部83名の卒業生代表に卒業証書・学位記が、大学院修了生7名の代表に博士(歯学)の学位記が高橋裕大学長から授与されました。高橋大学長は、卒業生・修了生の晴れの門出を祝うとともに、これからの活躍を願い、式辞を述べました。

Campus News 1 福岡歯科大学 口腔歯学部卒業式・大学院修了式

【学業成績優秀者】
《理事長賞》山田 浩貴
《学長賞》前山 駿、荒川 未来
《学友会功労者》
大城 裕太郎、前山 駿、馬田 博之、
白山 大希、山本 健一朗

学位記を授与された大学院修了生



○第114回歯科医師国家試験結果

3月16日、厚生労働省から第114回歯科医師国家試験の結果が発表されました。全国の受験者は3,284名で、合格者は2,123名でした。福岡歯科大学からは新卒者83名、既卒者122名、計205名が受験し、新卒者47名、既卒者27名、計74名が合格しました。

Campus News 3

福岡医療短期大学 卒業式・専攻科修了式

福岡医療短期大学の第23回卒業式ならびに第22回専攻科修了式が、3月12日、福岡歯科大学本館講堂にて執り行われました。歯科衛生学科72名、保健福祉学科6名の卒業生代表に田口智章大学長から卒業証書が授与されました。また、専攻科口腔保健衛生学専攻の23名の代表には、修了証書が授与されたほか、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から授与された「学士（口腔保健学）」の学位記の伝達が行われました。次代の歯科医療・介護保健を担う卒業生や修了生たちは新たな一歩を踏み出しました。



歯科衛生学科
集合写真



【学業成績優秀者】

歯科衛生学科

《理事長賞》中村 美貴

《学長賞》松本 優、白井 葵

保健福祉学科

《理事長賞》光安 美紀

《学長賞》キム スンジャ

保健福祉学科
集合写真



専攻科
口腔保健衛生学
専攻



○第30回歯科衛生士国家試験・第33回介護福祉士国家試験結果

3月26日、厚生労働省から第30回歯科衛生士国家試験の結果が発表されました。全国の受験者は7,099名で、合格者は6,624名でした。福岡医療短期大学・歯科衛生学科からは新卒者72名、既卒者5名、計77名が受験し、新卒者72名、既卒者1名、計73名が合格、新卒者の合格率は100%となりました。

また、同日、第33回介護福祉士国家試験の結果が発表され、福岡医療短期大学保健福祉学科からは卒業生6名が受験し、5名が合格しました。

福岡歯科大学 新役職教員決定

2月16日に開催された第558回理事会において、大学運営の中核を担う役職教員が次の通り決定しました。

【病院長】



阿南 壽
(口腔治療学講座 教授)

【学生部長】



稲井 哲一朗
(生体構造学講座 教授)

【情報図書館長】



坂上 竜資
(口腔治療学講座 教授)

【口腔歯学部門長】



城戸 寛史
(咬合修復学講座 教授)



【全身管理医歯学部門長】



池邊 哲郎
(口腔・顎顔面外科学講座 教授)

【社会医歯学部門長】



埴岡 隆
(口腔保健学講座 教授)

【基礎医歯学部門長】



日高 真純
(細胞分子生物学講座 教授)

福岡看護大学 新役職教員決定

2月16日に開催された第558回及び3月16日に開催された第559回理事会において、福岡看護大学の役職教員が次の通り決定しました。

【副学長／研究科長】



櫛木 晶子
(健康支援看護部門 教授)

【学部長／基礎基礎看護学部門長】



青木 久恵
(基礎・基礎看護部門 教授)

【学生部長／地域在宅看護学部門長】



中島 富子
(地域・在宅看護部門 教授)

【情報図書館長】



岡田 賢司
(基礎・基礎看護部門 教授)



【健康支援看護学部門長】



内田 莊平
(健康支援看護部門 教授)

【教育支援教学IR室長】



大久保 つや子
(客員教授)

【副研究科長】



飯野 英親
(健康支援看護部門 教授)

医科歯科総合病院 副病院長紹介

2月16日に開催された第558回理事会において、医科歯科総合病院 副病院長が次の通り決定しました。

【歯科診療部門等】



都築 尊
(咬合修復学講座 教授)

【診療支援部門】



中畑 高子
(客員教授)

【医療安全危機管理】



樋口 勝規
(客員教授)

※【医科診療部門等】川野庸二 副病院長は任期期間中のため、継続

医科歯科総合病院 看護師長紹介

医科歯科総合病院 看護師長に伊藤明美氏が選任されました。



伊藤 明美
(看護師)



福岡歯科大学

●診断全身管理学講座教授 川波 哲

（略歴）産業医科大学医学部卒。産業医科大学放射線科学助教、同学講師、九州大学放射線科学助教、国家公務員共済組合連合会浜の町病院放射線科医長、小倉医療センター放射線科医長を経て、2021年4月1日、福岡歯科大学診断全身管理学講座全身画像診断学分野教授に就任。博士（医学）。



新任

●総合医学講座准教授 大島 裕司

（略歴）長崎大学医学部卒。九州大学大学院医学系研究科外科系専攻博士課程修了。日本学術振興会特別研究員、米国 Johns Hopkins University Wilmer Eye Institute 研究員、別府医療センター眼科医長、北九州市立医療センター眼科部長、九州大学大学院医学研究科眼科助教、福岡大学筑紫病院眼科准教授、済生会福岡総合病院眼科主任部長、九州大学病院眼科特任准教授を経て、2021年4月1日、福岡歯科大学総合医学講座眼科学分野准教授に就任。博士（医学）。



新任

●総合医学講座講師 藤井 裕樹

（略歴）九州大学医学部卒。雪の聖母会聖マリア病院糖尿病内科医師、九州大学病院病態機能内科医員、福岡東医療センター内分泌代謝糖尿病内科医師、福岡赤十字病院糖尿病内科内分沁内科医師、福岡歯科大学総合内科学分野助教、九州大学大学院医学研究科総合内科センター助教、製鉄記念八幡病院糖尿病内科内科医師、福岡歯科大学総合医学講座内科学分野助教を経て、2021年4月1日、同分野講師に昇任。博士（医学）。



昇任

●診断全身管理学講座講師 池田 水子

（略歴）九州大学医学部医学科卒。同大学院医学系学府機能制御医学専攻博士課程修了。九州大学病院助教、オレシオン健康科学大学麻酔科研究員、九州大学病院別府病院助教、国家公務員共済組合連合会浜の町病院麻酔科部長を経て、2021年4月1日、福岡歯科大学診断全身管理学講座麻酔管理学分野講師に就任。博士（医学）。



新任

●口腔治療学講座講師 水上 正彦

（略歴）福岡歯科大学歯学部歯学科卒。同大学院歯学研究科歯科学専攻博士課程（歯科保存学）修了。同大学口腔治療学講座歯科保存学分野助教を経て、2021年4月1日、同分野講師に昇任。博士（歯学）。



昇任

●口腔顎顔面科学講座講師 佐々木 三奈

（略歴）福岡歯科大学歯学部卒。同大学院歯学研究科歯科学専攻博士課程（口腔腫瘍学）修了。福岡歯科大学口腔顎顔面外科科学講座口腔腫瘍学分野助教を経て、2021年4月1日に同分野講師に昇任。博士（歯学）。



昇任

福岡看護大学

●健康支援看護部門教授 藤岡 奈美

（略歴）佐賀医科大学大学院医学系研究科修了。広島大学大学院看護開発学講座修了。広島県立保健福祉大学助手、山口大学助手、同大学助教、講師、准教授、活水女子大学教授を経て、2021年4月1日、福岡看護大学健康支援看護部門教授に就任。博士（保健学）。



新任

●基礎看護看護部門准教授 三好 麻紀

（略歴）梅香看護専門学校卒。北九州市立大学卒。北九州市立大学大学院人間文化研究科修士課程修了。福岡女子大学大学院人間環境科学研究科人間環境科学専攻博士後課程修了。近畿大学医学部附属病院等での看護師、福岡看護大学助手、助教、福岡看護大学基礎看護部門基礎看護学分野助教、講師を経て、2021年4月1日、同分野准教授に昇任。博士（人間環境科学）。



昇任

●地域在宅看護部門准教授 町島 希美絵

（略歴）国立小倉病院附属看護助産学校看護婦科卒。佐賀大学大学院工学系研究科博士後期課程修了。福岡看護大学設置準備室準備員、福岡看護大学地域・在宅看護部門高齢者看護学分野助教、講師を経て、2021年4月1日、同地域・在宅看護部門准教授に昇任。博士（学術）。



昇任

●地域在宅看護部門准教授 吉田 大悟

（略歴）琉球大学医学部保健学科卒。九州大学大学院医学系学府医科学専攻修士課程修了。同環境社会医学専攻博士課程修了。同大学院医学研究科環境医学分野学術研究員、同持続可能な社会のための決断科学センター助教、同大学院医学研究科衛生・公衆衛生学分野助教を経て、2021年4月1日、福岡看護大学地域・在宅看護部門公衆衛生看護学分野准教授に就任。博士（医学）。



新任

教員紹介

●健康支援看護部門講師 秋永 和之

（略歴）佐賀大学大学院医学系研究科医科学専攻総合支援医科学博士課程修了。関西医科大学付属岡山病院、九州大学病院など看護勤務、福岡看護大学健康支援看護部門成人看護学分野助教を経て、2021年4月1日、同分野講師に昇任。博士（医学）。



昇任

●健康支援看護部門講師 青野 広子

（略歴）徳島大学医学部付属看護学校卒。九州大学大学院医学系学府保健学専攻看護学分野修士課程修了。九州大学病院看護師、福岡県立大学看護学部助手、福岡看護大学健康支援看護部門小児看護学分野助教を経て、2021年4月1日、同分野講師に昇任。修士（看護学）。



昇任

福岡医療短期大学

●歯科衛生学科講師 南 レイラ

（略歴）福岡医療短期大学歯科衛生学科卒。同短期大学専攻科修了。福岡歯科大学医学科歯科総合病院歯科衛生士部、福岡医療短期大学歯科衛生学科助教を経て、2021年4月1日、同学科講師に昇任。学士（口腔保健学）。



昇任

●健康支援看護部門講師 山崎 啓子

（略歴）九州厚生年金看護専門学校、山口県立大学看護栄養学部看護学科卒。九州大学大学院医学系学府保健学専攻修士課程、博士課程修了。九州厚生年金病院（現：JCHO九州病院）看護師、宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科助教、講師を経て、2021年4月1日、福岡看護大学健康支援看護部門講師に就任。博士（看護学）。



新任

福岡歯科大学 客員教員・臨床教員紹介

客員教授

【再任】 樋口 勝規（元九州大学病院周術科口腔ケアセンター長／周術科支援センター副センター長）
中畑 高子（公立学校共済組合本部看護部アドバイザー）
高橋 康一（邦生会高山泌尿器科月の浦クリニック院長）
平田 雅人（九州大学名誉教授）
山本 卓明（福岡大学医学部教授）

客員准教授

奥田 貫介（おくだ総合法律事務所）

臨床教授

【再任】 上田 秀朗（うえた歯科医院 院長）
白井 義英（白井歯科 院長）
中牟田 博敬（熊本大学医学部医学科臨床教授）
春名 千英子（福岡歯科大学専門学校非常勤講師）
徳永 哲彦（医療法人フイロソフィア 徳永歯科クリニック 院長）
森 智昌（森歯科小児歯科医院 院長）
松永 興昌（松永歯科クリニック 審美インプラント センター 院長）
中 四良（中歯科医院 院長）
小柳 進祐（小柳歯科医院 院長）
土屋 嘉都彦（土屋デンタルクリニック 大分オフィス 院長）

臨床准教授

【再任】 中島 稔博（なかしま歯科クリニック 院長）
柊 恭範（医療法人榊歯科医院 さかきデンタルオフィス 院長）

福岡看護大学 客員教授紹介

【新任】 大久保つや子（元福岡看護大学基礎看護看護部門教授）

前原 喜彦（公立学校共済組合九州中央病院 病院長）
朔 敬（新潟大学名誉教授）
岡野 慎士（長崎大学病院病理診断科病理部教授）
湯浅 賢治（元福岡歯科大学画像診断学分野教授）
松本 拓也（福岡東医療センター 血管外科医長）
武内 和久（ONE 福岡株式会社代表取締役）
中川 美和（元米國クリニック ラナー 研究所研究員）

川 俊明（川崎歯科医院 院長）
吉永 修（医療法人社団徳治会理事長／吉永歯科医院 院長）
久芳 陽一（くは小児歯科医院 院長）
石井 香（医療法人いしかおり小児歯科理事長）
荒川 周幸（あらかわ歯科矯正歯科クリニック 院長）
中村 芳明（大分県済生会日田病院 歯科口腔外科部長）
米津 康一（鶴田歯科医院 副院長）
三輪 邦弘（元福岡歯科大学画像診断学分野講師）
渋谷 健二（しぶた乳腺クリニック 医長）
守永 和正（もりながクリニック 院長）
和田 寛也（ちくし那珂川病院 副院長）

【新任】 二木 寿子（国家公務員共済組合浜の町病院非常勤歯科医師）
平塚 正雄（福岡リハビリテーション病院 院長）
村上 弘（むらかみひろし歯科医院 院長）
大森 桂二（大森歯科医院 院長）
瀬々 良介（伊東歯科口腔病院 画像診断部部長）

定年を迎えて

《福岡歯科大学》

●総合歯科学講座 教授 廣藤 卓雄

2002年9月から本学の総合歯科学講座総合歯科学分野に赴任し、2021年3月までの19年7か月、教育、臨床、研究に携わって参りました。在任中には、医局員はじめ大学、学園、同窓会の皆様には多大なご指導・ご支援を賜り、無事定年を迎えることができました。心より御礼申し上げます。来年は創立50周年。学園・大学の益々のご発展を祈念いたします。

●口腔保健学講座 教授 渡辺 猛

1990年に着任して30年になります。「なんでも帳」を用いた双方向型授業、口臭クリニックの開設、行動科学セミナーの開催、予防歯科外来の廃止、学生による授業評価の開始、授業見学の試行、衛生委員会での議論など、思い出が満載です。長い間、お世話になりありがとうございました。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

●歯科医療工学講座 准教授 川口 稔

1978年より43年間にわたり学生教育と研究に携わってまいりましたが、このたび無事に定年退職を迎えることができました。これも大学教職員の皆様をはじめとして、学生と卒業生の皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。学園の益々の発展を心からお祈り申し上げます。

《福岡看護大学》

●地域・在宅看護部門 准教授 森中 恵子

2017年の開学時から4年間勤務させていただきました。産業看護職を30年間勤めた後、教職の道に進むこととなり、多くの先生方の支援を受けながらも実践経験を活かして講義・演習・実習に取り組み、学生と有意義な学園生活を共有でき、幸せでした。特に歯科分野の研究に参加し、新しい知見を得ることができ感謝するばかりです。本学が口腔医学に精通した看護師を輩出し看護領域の可能性を広げて発展されることを心より祈念いたします。



松浦智二 福岡歯科大学 名誉教授 ご逝去

松浦智二福岡歯科大学名誉教授が2021年2月18日逝去されました。

同氏は、1975年に福岡歯科大学教授（歯科補綴学第Ⅱ講座）就任後、同大学附属歯科衛生専門学校、同大学附属病院長、学校法人福岡学園評議員を歴任し、1997年3月に定年でご退職されるまで約22年間、学園の発展に大きく寄与されました。享年89才。合掌。



充実した日々、いろいろ。学園の様々な出来事をピックアップしてご紹介！

EVENTS RECORD

【イベントレコード】

2021年2月

- 12日 第107回保健師国家試験
- 14日 第110回看護師国家試験
- 16日 共用試験CBT
- 21日 共用試験OSCE

2021年3月

- 7日 第30回歯科衛生士国家試験
- 11日 卒業式
- 12日 卒業式
- 13日 卒業式
- 16日 第114回歯科医師国家試験合格発表
- 26日 第110回看護師国家試験合格発表
第107回保健師国家試験合格発表
第33回介護福祉士国家試験合格発表
第30回歯科衛生士国家試験合格発表

2021年4月

- 2日 入学式
- 5日 入学式
- 6日 入学式

EVENTS CALENDAR

【イベントカレンダー（今後の予定）】

2021年5月

- 30日 同窓生ご子息・ご息女対象
オープンキャンパス

2021年6月

- 23日 福岡看護大学・福岡医療短期大学
高校教員対象合同入試説明会

2021年7月

- 10日・31日 オープンキャンパス
- 18日・31日 オープンキャンパス
- 27日 学園記念日 開学記念式典
- 31日 オープンキャンパス

※新型コロナウイルスの影響により、変更になる場合も
ございます。



福岡歯科大学



福岡看護大学



福岡医療
短期大学



福岡歯科大学大学院中間発表会



病院に飾られたひな人形



田隈中学校よりいただいた生徒作成ラベル



歯科医師臨床研修修了証授与式

医科歯科総合病院に発熱外来を開設

医科歯科総合病院では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、病院玄関で手指の消毒と検温を行っています。皆さまにより安心して受診いただくため、2021年4月1日、発熱外来を開設いたしました。病院玄関の検温にて発熱などの症状がみられる場合には、感染予防のため一般診察室と分けて、別の場所で診療いたします。





福岡歯科大学同窓会主催 第33回WEB学術講演会 「矯正治療をより身近にするために」 「矯正医の立場から、GPの立場から」

江崎 和久（8期生）



令和3年2月28日に同窓会主催の第33回WEB学術講演会が開催された。昨年初からのコロナ禍の影響を受け、同窓会主催の4回のスキルアップセミナーと臨床セミナーは中止せざるを得なかったが、吉永修同窓会会長（4期生）、学術担当の上田秀朗副会長（5期生）ならびに理事の松永興昌学術委員長（16期生）の主導のもと、手探りの状態ではあったが完全WEB方式の開催となった。

講演会は座長の矢野尚「同窓会常務理事（4期生）」による司会進行で、基調講演として本学矯正歯科学分野の玉置幸雄教授（19期生）「矯正診断における治療リスクの考え方」、3名の矯正医、GPの立場から中島稔博先生（17期生）「日常臨床と矯正治療の接点を求めて」、金成雅彦先生「混合歯列期における歯列育成」、下田哲也先生（12期生）「時代と共に変わる矯正治療のニーズとアプローチ」とのテーマで講演を行なっていたが、成功裏に終了することができた。

令和3年度の同窓会学術委員会は、年4回のスキルアップセミナーと第34回学術講演会をオンデマンド方式での開催を企画しております。すべてWEB配信となりますので、遠方の同窓生からのご参加もお待ちしております。



一年を振り返って

福岡歯科大学同窓会専務理事
秋山達也（7期生）

新しい執行部になり一年が経ちました。昨年はコロナ感染渦中、各地区総会や学術講演会など様々なイベントが中止となりました。理事会、評議員会、総会を書面で行うなど苦慮しました。昨年6月から毎月常務理事会をwebで開催するなど現行の問題点を検討しています。福祉厚生委員会による災害対策の整備、学術委員会はwebによる学術講演会の開催やオンデマンド方式による臨床スキルアップセミナーの計画、総務委員会主導の他歯科大学へのアンケート調査や諸会議の運営、組織委員会では定款諸規則の見直し、企画情報委員会ではホームページ作成やアカウント登録に向けた検討、機関誌発行などの広報活動、そして例年を踏襲できない事業計画案や予算案に課を練る会計委員会など各委員会が活動を継続しています。今後の会議はwebを併用した開催を計画しています。福岡歯科大学医科歯科総合病院も開院し、来年には福岡大創立50周年を迎えます。明るい未来に母校と会員のため現環境に適応する同窓会を目指していきたいと思っています。

結縁 尊縁 随縁

成瀬 厚（12期生）

奈良県出身の私は平成2年に卒業後、大阪と奈良での勤務を経て、2000年に奈良市で開業。そこで18年間頑張りました。転機が訪れ、大決心して2019年2月に宮崎県綾町に移転開業しました。

縁もゆかりもない土地での開業は正直不安しかありませんでしたが、福岡歯科大の多くの先輩方や同期生が我が事のように親身になってくださり、お陰様で現在無事に診療できております。私ひとりの力では到底不可能だったと思います。福岡歯科大卒の同窓がこれほど心強いものと身に染みて感じました。ご尽力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

「結縁・尊縁・随縁」これは中曽根康弘元首相の言葉だそうです。

縁を結ぶだけでなく、縁を尊び、縁に随う。若い頃は、「縁」を尊ぶことも随うこともできずに、過剰してきたように思います。しかし、50歳も半ばを過ぎた今、ようやく縁の大切さに気付くことができ、歯科医師となった意味を見出すことができました。

これからも同窓との縁を大事にしながら、綾町の歯科医として粉骨砕身努力して参ります。



卒業生 NOW

卒後25年を迎えて

伊藤 雅樹（19期生）

こんにちは。19期卒の伊藤雅樹です。在学中はサッカー部に所属し、先輩、OBの先生方には、学生生活、登院実習等で大変お世話になりました。本当に充実した学生生活でした。私はサッカー部顧問の若江先生の姿に憧れ、平成9年に卒業後、鹿児島大学第二口腔外科に入局しました。そして、口腔外科医としての礎を築き、現在の宮崎県立宮崎病院に赴任しました。当院には、1期生の林先生が在職されており、ご指導を頂き、専門医まで取得させていただきました。現在は診療科長となり、31期卒業の松本先生他、6名で日々の診療を行っています。

宮崎県の口腔外科診療施設は少なく、口腔がん、顎変形症、外傷、炎症性疾患など全ての口腔外科疾患に対応できる、県内では大病院に次ぐ施設として、歯科医師会の先生方とも密に連携し、地域医療に貢献できるよう努力しています。歯科医師会との連携においては、宮崎県福岡歯科大学同窓会の先生方の多大なるサポートを頂き、大変感謝しております。

私事ではありますが、長女も福岡歯科大学に入学し、歯科医師を目指して勉強してくれています。親子ともども今後も福岡歯科大学の名に恥じないよう、に精進してまいります。同窓会の先生方ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



看護大学 だより

#16

新しい学び・人・キャンパス
福岡看護大学の魅力を
ご紹介します！



第1期生の旅立ちに向けて

3月11日、春めく佳き日に、福岡看護大学の第1期生107名は卒業の日を迎えました。先輩もいない中、教職員と一緒に大学の新しい歴史を刻んできた第1期生の卒業は、私たち教職員にとって特別なものでした。

今回、インタビューに応じてくれた卒業生の水島 梓さんは九州大学病院へ、古賀七夏さんは福岡大学病院へと、それぞれ入職していきましました。「臨地実習中に、就職を希望する病院で行われている看護の実際を知ることができ、就職後のイメージを掴むことができました。」と二人は語ってくれました。チューター教員やキャリア支援室に支えられ、また友人から情報収集しながら就職試験の準備を進めてきた二人。本学のキャリア支援体制の一環であるプロによる面接指導のおかげで、面接にもしっかりと備えることができたようです。水島さんは「根拠を持って看護を行いたい。患者さんの心に寄り添って、一つ一つ丁寧に行っていきたい。」と、また、古賀さんは「先輩看護師に倣って優先度をつけた的確な看護を行い、患者さんから信頼される看護師になりたい。」と、それぞれ目指す看護師像について話してくれました。

第1期生の旅立ちには寂しくもありますが、4年間でここまでたくましく成長してくれたことを誇らしくも思います。みなさんが医療従事者として成長を続けていけることを、これからも母校から見守っていきたいと思います。(大久保つや子・寒水章納)



短大 Voices #16

夢を叶える場所
「福岡医療短期大学」
多くの出会い・絆を育んでいる
短大の情報をお届け！



福岡医療短期大学
歯科衛生学科(講師)
石井 綾子

私は、福岡医療短期大学歯科衛生学科が3年課程となった初年度に入学した7期生です。卒業後は専攻科にて障害者歯科を専攻し、修了後、福岡歯科大学医科歯科総合病院へ就職しました。障害者歯科、総合歯科へ配属され、専攻科での経験をすぐに活かすことができました。平成21年に福岡医療短期大学は文部科学省より特色ある大学教育支援プログラムの対象機関に選定され、その一端を担う職員として介護施設の口腔ケアを行う中で、口腔介護が歯科衛生士の新たな活躍の場となることを実感しました。プログラム終了後、幸いにも短大の専任教員となり、現在に至るまで学生教育に従事しています。これまでの経験から、心身健康科学に興味を持ち、介護職の行う口腔ケア業務が介護職員のところへ及ぼす影響について研究し、他大学大学院にて、学士、修士を取得しました。修士課程では、教員としての仕事や育児との両立で大変なことばかりでしたが、充実した日々だったと感じています。

今後、研究では、歯科衛生学科の学生を対象に心拍変動や唾液等の生理学的指標を用いた研究を計画中です。教育面では、様々なライフステージに対応できる歯科衛生士の養成を目標とし、これからも精進していきたくと考えています。

福岡医療短期大学のことがよくわかる
Online Open Campus



学生からのメッセージ

夢に向かって

西村 優希
(福岡看護大学第3学年)



入学してから2年がたった。この1年は新型コロナウイルスに振り回された年であった。大学は休校になり、再開されてからはオンライン授業が新たに始まった。突然の環境の変化に対し、特に入学したばかりの1年生は戸惑うことも多かったのではないだろうか。私自身もやりたいことが思うようにできず、もどかしい思いをした。しかし、そのような日々だからこそ得たものもあった。それは、メディアなどで見た新型コロナウイルスと闘う医療従事者の姿から勇気をもらったことである。初めは映像を見ながら、果たして自分にそんな過酷なことができるだろうか、くじけてしまうかも、と思った。しかし、自ら感染するかもしれない不安を抱えながらも、懸命に働いておられる姿に胸を打たれた。そして、大学在学4年間でしっかりと知識と技術を身に付け、卒業したら看護師として、あるいは保健師として人の役に立てようがんばって、こうと改めて決意した。

3年生では、実習先でさまざまな経験を積んだり、新型コロナウイルス禍でできなかったボランティア活動にも積極的に参加したい。後輩の皆さんにも、去年できなかったことにぜひチャレンジしてほしいと思う。

保護者からのメッセージ

「今」を大切に

大橋 義文
(福岡歯科大学 学生後援会 評議員)



私は13期卒業で、早や卒業30年を迎えました。まさに光陰矢の如しです。

その30年間、多くの学生時代の恩師、部活動等で得た友人、先輩、後輩また趣味である釣りで出会った仲間、心を支えられてきました。

そんな折、昨年よりCOVID-19の世界的な感染蔓延により約1年間大切な友人と会うこともままならない日々を送っています。

毎日COVID-19による生命の危機、経済的損失等が大きく取り沙汰されていますが、早くもワクチンの接種が世界各国で始まり、医学界の日進月歩は素晴らしいもので、各研究者に対して尊敬の念に堪えません。

しかしながら、特に学生の皆様のような若い世代の方々にとっては人生の中でも非常に大切な学び、出会いの時間を失っている現実、懸念を抱いています。

私は「今」という時間は万人に与えられた数少ない公平なものであり、時間をいかに有効に使うかが、個々の「生き方」ではないかと考えています。時間は二度と戻ってはくれません。学生の皆様、「今」を大切に！

編集後記

新緑の匂い立つ、好季節を迎えました。令和3年度の第1号である第110号をお届けいたします。学園では、昨年の新病院開院に続き、令和4年夏の完成を目指し50周年記念講堂の工事が進められています。本号では他にも福岡学園3大学の卒業式、入学式や教員紹介、イベントなど数多くの話題を掲載しています。コロナ禍の「おうち時間」にゆっくりとお楽しみください。

New Sophia
コラム

ヤマボウシ

ヤマボウシ(山法師、*Cornus kousai*)はミズキ科ミズキ属ヤマボウシ亜属の落葉高木。九州では山野でふつうに見かけるが、街路樹や公園にもしばしば植樹されている。近縁種にアメリカ原産のハナミズキ(花水木、*Cornus florida*)がある。中央区赤坂の国体道路から筑紫女学園に向かう歩道の街路樹が5月頃にピンク色に染まるのを憶えている方もいるのではないかと思います。ここはハナミズキ通りと呼ばれている。

6月頃には雲仙や直方などに群生するヤマボウシが斉に開花し、多くの人を集めるが、長さ5cmほどもある4枚の楕円形の白い花のように見えるものは総苞片という葉の変形した萼(がく)の部分。本当の花はその中央に集まる小さな球状の集合。山に自生するヤマボウシには、楚々として自己主張はしないながらも、凛とした美しさがある。また、秋には赤く甘い果実をつけてくれるところもいい。見た目だけではなく、芯の通った、とも感じる。

(内藤 徹)





OPEN CAMPUS

オープン
キャンパス
開催の
お知らせ



福岡
看護大学



福岡
歯科大学



福岡医療
短期大学



2021年度 オープンキャンパス開催日決定!

入学希望者をはじめ、そのご家族や高校・予備校の先生方を対象としたオープンキャンパスを右記の日程で開催いたします。お気軽にご参加ください。

開催校	実施日
福岡歯科大学	5月30日(日)・7月31日(土) 10月23日(土)
福岡看護大学	7月18日(日)・7月31日(土) 8月21日(土)
福岡医療短期大学	7月10日(土)・7月31日(土) 8月20日(金)・9月18日(土) 10月16日(土)・11月7日(日) 12月18日(土)・1月29日(土) 3月25日(金)

※新型コロナウイルスの影響により、中止もしくは延期になる恐れもございます。



「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」実績報告

2018年7月より開始しました「学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金」について、多くの方からご寄付をいただいております。創立50周年記念サイトに「寄付者ご芳名一覧」を掲載させていただいております。ご寄付いただきました個人・法人の皆様には厚く御礼申し上げます。

●募金実績額(2018年7月1日～2021年3月31日ご寄付分)

合計 527件 59,473,000円

学校法人福岡学園・福岡歯科大学創立50周年記念募金のお申し込みについて

お電話にて下記問合せ先にご連絡ください。募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。また、「創立50周年特設記念サイト」からクレジットカードによる募金を行うことができます。

お問合せ先

学校法人福岡学園 財務課
TEL:092-801-0411(内線1553) FAX:092-801-4909 E-mail:zaimu@college.fdcnet.ac.jp